

# 比較日本学研究所研究年報 第3号 目次

---

## 《巻頭言》

森山 新	3
------	---

## 《第8回国際日本学シンポジウム「比較日本学研究所の対話と深化」》

### セッションⅠ「日中比較詩学の視点」

門脇 廣文	中国詩学における対立する二組の主張	5
蔡 毅	中国における日本漢詩	15
川合 康三	日本の花・中国の花	23

### セッションⅡ「都市の芸術的記憶とアイデンティティ—日本とヨーロッパ：交錯する視点」

ニコラ・フィエヴェ	ヨーロッパと日本における建築文化財保存についての考察	31
廣川 暁生	16世紀フランドル美術における都市の表象—アントワープの場合—	41
ヴェロニク・ベランジェ	エメ・アンパールの『絵で見る日本』(1870年)に見られ江戸の都市の表象	55

## 公開講演

パトリシア・フィスター	京都・奈良の尼門跡と皇女尼僧の美の営み	71
-------------	---------------------	----

## 《センター主催講演》

黄 正建	天一閣蔵『天聖令』整理研究と唐日令文比較断想	81
曹 大峰	多文化共生社会のための多言語コーパス開発と研究利用 —中国の日本学研究所と教育の現状報告を兼ねて—	93

## 《センター主催講演要旨》

フロリアン・クルマス	広島から学ぶこと	105
マイケル・エメリック	嶋崎 聡子 アメリカにおける日本研究の歴史と現状 ：文学と翻訳を視座にして	107
ダニエル・ストリューヴ	西鶴と『徒然草』	109

## 《研究論文》

森山 新	グローバル時代に求められる総合的日本語教育と認知言語学	111
林 美琪	台湾の日本語教育現場における交流活動 —(財)交流協会と姉妹校提携活動から見る交流—	119
平畑 奈美	グローバル時代の日本語教師に望まれる資質 —差異を知る力・差異を超える力—	127

ロール・シュワルツ・アレナレス　ガストン・ミジョン（1861-1930）、ルーブル美術館初の極東美術 コレクション学芸員—日本滞在100周年にあたり、功績を振り返る— ……	135
---	-----

## 《センター活動報告》

センター活動報告……………	151
研究プロジェクト活動報告……………	155
センター規則……………	163
第9回国際日本学シンポジウムのお知らせ……………	166